


表彰区分	マロニエ建築優良賞	
作品名	矢板・焼杉の家	
所在地	矢板市片岡 1328-8	
用途	住宅	
建物概要	構造：木造	敷地面積：338.31 m ²
	階数：地上2階	延べ面積：113.18 m ²
建築主	栃木県矢板市片岡 1328-8 弦巻 賢介	
設計者	栃木県宇都宮市インターパーク 3-3-7-603 株式会社中山大輔建築設計事務所	
施工者	栃木県大田原市浅香 1-5-7 有限会社那須住宅	
講評	<p>敷地の南には田畑や小川を望み、豊かな自然に囲まれたコンパクトな住居である。敷地は、東西方向に長い、鋭角三角形という特異な敷地形状である。</p> <p>外壁には、地元の八溝杉を焼杉として下見板張りにして使用している。焼杉は、耐久性、耐火性に優れているが、本建築は、節の多い赤みの部分を厚板に製材し、コスト削減にも寄与している。</p> <p>建築物は、三角形の敷地に対してほぼ相似形となる平面形状としている。内部空間は、東側（三角形の底辺付近）に水廻りと個室をまとめ、鋭角部分は勾配天井の一体的な大空間の居室としている。先端部分には耐力壁を設けてあるが、その一部に床下エアコンを導入し、薪ストーブ、南側の大きな開口部からの太陽光により冬の暖かさを確保した試みも興味深い。</p> <p>地域素材を活かした焼杉を外壁に用いて建物全体を包み、豊かな自然環境と一体化した魅力的な田園居住を実践している建築物であり、マロニエ建築優良賞に選考した。</p>	
		
撮影／藤本 一貴		